

中学生の皆さんへ

平成29年度中学生アンケートの実施結果を報告します

町では、少子高齢化が進む中、中学生のみなさんが琴浦町にどのぐらい関心を持ち、暮らしに満足できているかなどを知ること、これからのまちづくりに生かそうと、アンケートを実施しました。

その結果について、一部お知らせします。

【実施時期】平成29年12月

【調査対象】東伯・赤碓中学校の1年生～3年生

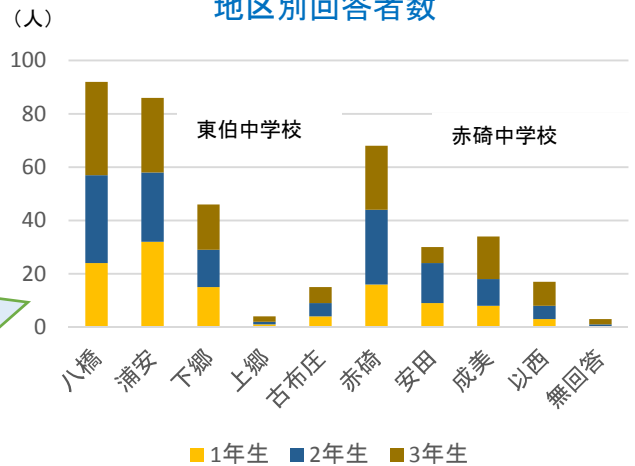
合計455人

(東伯中278人・赤碓中177人)

【回答率】86.8%

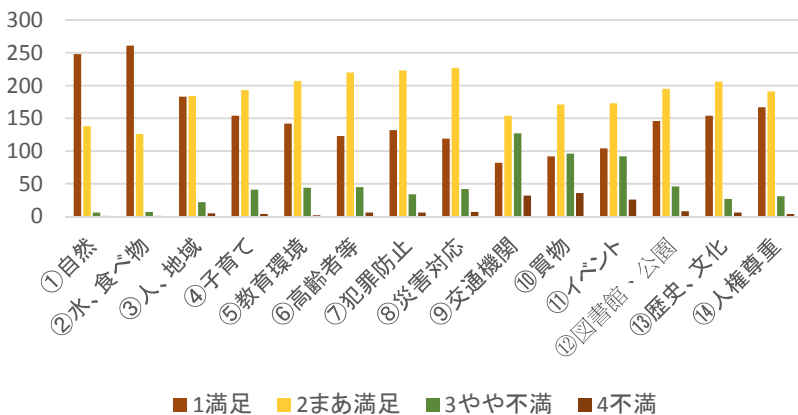
地区によって中学生の人数が大きく違いますね。

地区別回答者数



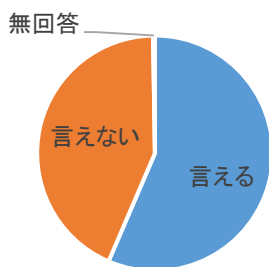
Q 琴浦町での暮らしにどのぐらい満足していますか

満足度



自然や食べ物、子育て環境や福祉などには、おおむね満足している人が多いようです。バスなどの交通機関や買物するところ、イベントなどの満足度は少し低めです。

Q 琴浦町の名産品、観光地など3つ以上言えますか



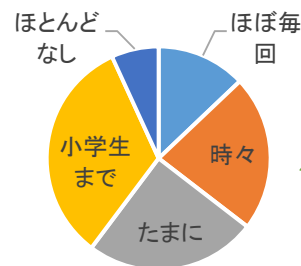
半数ぐらいは言えないと回答。PR不足？それとも関心がない？

こんな回答がありました！

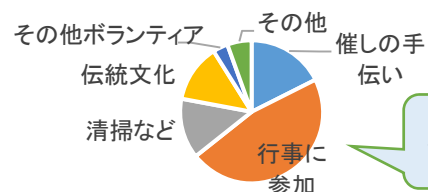
名産品: 梨、あごかつ、ふろしきまんじゅう、白バラ製品、牛骨ラーメン、芝、がぶりこ、牛...

観光地: 鳴り石の浜、船上山、斎尾廃寺、波しぐれ三度笠、巨木...

Q 地域の行事に参加していますか

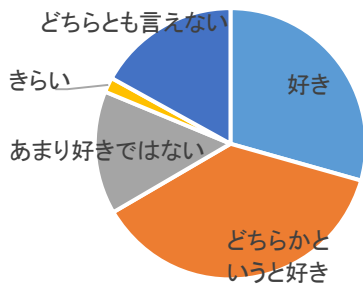


中学生になると、急に参加率が減るようです。



こんなことに参加しています。

Q あなたは琴浦町が好きですか

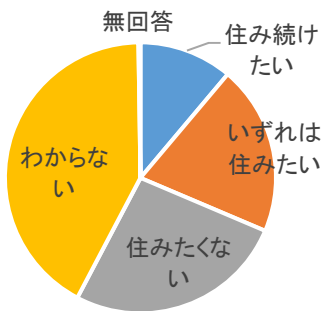


およそ3分の2の生徒が「好き」または「どちらかという好き」と答え、住んでいる地域差はあまりありません。

好きな理由(主なもの): 自然の豊かさ、水や食べ物がおいしい、人がやさしく地域のつながりがある、生まれ育ったふるさとだから、なんとなく暮らしやすい

好きではない理由(主なもの): 大きな店や専門店がない、田舎すぎる、観光やレジャー施設が少ない、イベントや楽しい場所が少ない、交通が不便

Q 大人になったとき琴浦町に住み続けたいですか



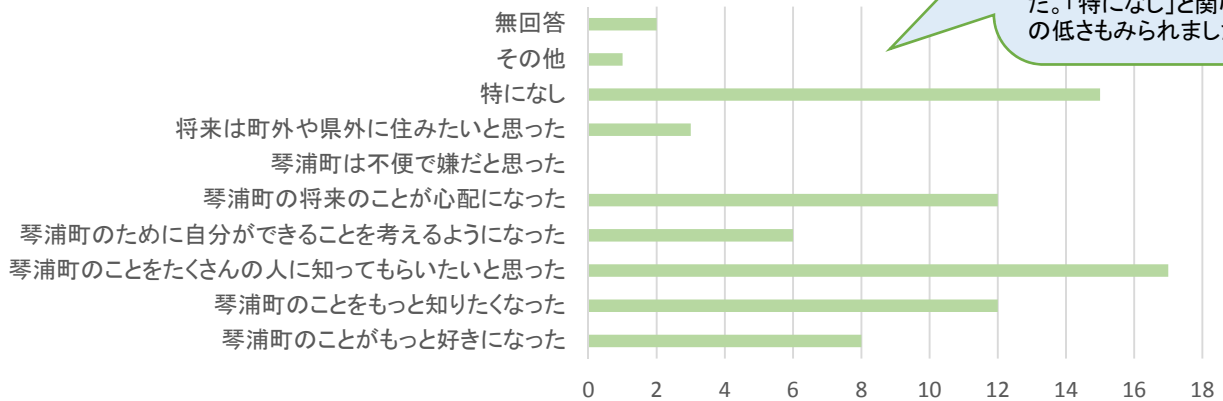
住み続けたい理由(主なもの): 自然などの環境がいい、生まれ育ったふるさとだから、家族がいるから、水や食べ物がおいしい、人がやさしい

住みたくない理由(主なもの): 都会に住みたい、やりたい仕事がない、買物や交通など生活が不便、イベントや楽しむ場所が少ない

Q 「総合的な学習」の時間のなかで、気持ちが変化したことはありますか

今年度、東伯中学校1年生は、「10年後の琴浦へ」と題し、人口減少が進む琴浦町の現状と、それに伴って出てくる問題や、その解決策などを学び、考えました。この授業を通して、どのような気持ちの変化があったかをたずねました。

町をもっと知ってもらったり、自分ができていることを考えるようになったとの答えが半数以上。逆に、町の将来が心配になるなど否定的にとった人が2割ありました。「特になし」と関心の低さもみられました。



今回アンケートに答えていただいた結果、次の傾向がみられました。

○自然環境や食べ物など、生活する環境についてはだいたい満足しているが、バスなどの交通や買物、楽しみのための場所が少ないことは不満に感じる人が多い。

○琴浦町の名産品や観光地など、あまりよく知らない人が多いが、多くの人が琴浦町が好きだと感じている。

中学生のこの時期は、進学や将来の夢に向かって、多くの人が県外や都会を目指す年代だろうと思います。それぞれの可能性を信じて挑戦することは素晴らしいことですし、町としても大きく羽ばたこうとする皆さんを応援したいと思います。

一方で、みなさんがこれまで生まれ育った琴浦町も、これから誰もが安心して暮らせる、魅力ある町になるため頑張っていると思っています。今回のアンケートをきっかけに、ぜひこれからも琴浦町に愛着と関心を持ち続けていただきたいと思っています。アンケートにご協力ありがとうございました。

★その他の集計結果などは町ホームページをご覧ください

問合せ先: 役場企画情報課内 地方創生推進室
電話 0858-52-1708 ファックス 0858-49-0000
メール kikakujoyouhou@town.kotoura.tottori.jp